

東京オリンピックの2年後 2022年 母校 本庄高校創立百周年に向け 記念事業実行委員会を組織



【写真】高39回卒第3回同窓会『50歳の集い』で創立百周年記念事業にと参加者からの寄付金3万円を狩野会長に手渡す
高橋大介支部長（右）

実行委員長に 狩野輝昭同窓会長

我が母校である本庄高校は、2022年に創立百周年を迎えます。同窓会では、この記念すべき百周年に向けて、「創立百周年記念事業実行委員会」を組織しました。

実行委員会は、実行委員長に狩野輝昭同窓会長、同副委員長に小林康由PTA会長、 凶師喜恵後援会長、森一夫校長が就任しました。

埼玉県立本庄高等学校は、大正11年4月8日に埼玉県立本庄中学として開校しました。昭和2年4月には同窓会が発足。同23年4月1日には新制度により、埼玉県立本庄高等学校へ移行、9月1日に定時制課程を併置、同25年7月1日に本庄女子高等学校併合、平成25年4月1日には県立本庄北高等学校を統合し、現在の本庄高等学校に至り、2022年に創立百周年を迎えることとなります。

2022年という、まだ当分先のことのようにですが、事業を進めていくのは実質3年という期間です。

実行委員会に 担当部会を設置

実行委員会では、記念事業を進めるにあたって、記念式典準備部会、記念誌編集部会、記念事業推進部会、募金対策部会を設置しまし

平成30年度 頑張る生徒応援 同窓会 奨学金制度

「成績優秀でかつ向学心がありながら、経済的理由で修学が困難な生徒の支援に、また個性を伸ばし世界に羽ばたく人材を育成しよう」と、母校創立95周年記念事業として昨年創設された同窓会奨学金制度。

本年度の 奨学金生募集案内

本年度は11月22日を応募

た。今後は担当部会を中心に事業展開を図っていく予定です。

「成績優秀でかつ向学心がありながら、経済的理由で修学が困難な生徒の支援に、また個性を伸ばし世界に羽ばたく人材を育成しよう」と、母校創立95周年記念事業として昨年創設された同窓会奨学金制度。

昨年度は20名の応募（全日制18名、定時制2名）があり、厳正なる審査の結果、全日制9名（うち3名が留学）、定時制1名を奨学生として選考し、計10名に奨学金10万円を給付しました。

締め切りとし、12月15日の選考委員会（同窓会から会長以下4名、学校側から校長以下4名、学識経験者4名）による審査で選考され、生徒に通知されます。

奨学金は、選考された奨学生10名に12月20日までに口座に振り込む予定。

在校生徒には、学校を通じて同窓会報と一緒に募集案内、奨学金申請書を配布します。

奨学金の給付を希望する生徒は、奨学金申請書その他の必要書類を添えて郵送または学校（全日制教頭、定時制教頭）を通して同窓会長に提出してください。

クリニック版電子カルテ
イー・ジューカルテ Web2.0
2015年購入医師による評価日本一！

グローバルソフトウェア
医療システム開発、通信システム開発・検証

代表取締役 会長 **狩野 輝昭** (高18回卒)

〒367-0044 埼玉県本庄市見福三丁目11番10号
TEL: 0495-22-0001 FAX: 0495-24-3380

内野 歯科医院

同窓会顧問 **内野昭八郎** (高4回卒)

〒367-0017 本庄市傍示堂518
TEL 0495-22-2817

春山 眼科医院

名誉院長 同窓会顧問 **春山 茂之** (高7回卒)

〒367-0042 本庄市けや木1-5-5
TEL 0495-21-2160

外科・消化器内科・肛門外科
経鼻内視鏡・大腸内視鏡
医療法人 **関根外科医院**

はにぽんクリニック

同窓会顧問 **関根 貢** (高5回卒)
〒367-0021 本庄市東台4-8-25
TEL 0495-22-3596

活躍する同窓生

本高在学中に抱いた「想い」が、いま信念に

深谷市長 小島 進さん (高 31 回卒)



プロフィール

高 31 回卒。深谷市生まれ。
平成 7 年 5 月深谷市議会議員に当選。市議会福祉文教委員長や市議会議員長(深谷市議会史上最年少)等を務める。
市議会議員を平成 19 年 1 月に退任し、平成 19 年 4 月埼玉県議会議員に当選。平成 21 年 12 月に県議会議員を退任し、平成 22 年 2 月深谷市長に就任。平成 30 年 2 月から現在就任 3 期目。
2013 年 5 月「深谷市長 コジマが進む」を株式会社埼玉新聞社から発行



私の高校時代は、一日一日を楽しむことに全力を注ぎ、夢中で駆け抜けた 3 年間でした。自由な校風の中で同窓の友や諸先輩方との絆を育み、様々な経験を重ねました。振り返れば、こうした中で「深谷をおもしろくしたい」、「周りの人を笑顔にしたい」という「想い」が芽生え始めたと思います。

高校卒業後は、商人を経て大好きな深谷に対する「想い」を胸に政治の道へ進み、深谷市議会議員、埼玉県議会議員、そして深谷市長として市政を担っています。

在学中に抱いた「想い」は確固とした信念となり、今の私の原動力となっています。

現在、私は、その「想い」を実現するための一つとして、2020 年度開業に向けてアウトレットモールを核とした観光型集客施設を整備する「花園インターチェンジ拠点整備プロジェクト」を推進しています。開業すれば深谷市をはじめ大里・児玉地域全体の発展に大きく寄与するものと期待しています。

今後も、同窓の皆様のお力添えをいただきながら、20 年、30 年先のまちづくりを意識し、大好きな深谷のために市政に全力を尽くしていきます。

来年 4 月の「本庄 ♪ 第九演奏会」に向け奔走中

「本庄第九を歌う会」副実行委員長 中山由紀子さん (高 25 回卒)



振り返ってみると、これまでの私の人生は音楽という世界に彩られた時間でした。幼稚園からピアノに親しみ、中学時代は合唱部(一応部長でした)。本庄高校時代は吹奏楽部。
当時の合宿は合宿棟などありませんでしたので、空き教室の机の上に布団を敷き、友と一晩中語らいながら寝たことが今では本高時代の青春の思い出となっています。そして、大学では音楽科を専攻し、またピアノの世界に。第九にのめり込むきっかけになったのは、20 年くらい前の江原先生(高 4 回卒)の一言。「本庄で第九をやった

いね。その後 10 年くらい前から(元本庄南中学校音楽教諭)小浦方美知枝さんと「第九やりたいねー」と。「やろう!!」と思い立たせてくれたのは周囲の方の多くの応援が私達の背中を強く押してくれたこと。一昨年 5 月に念願の「本庄 ♪ 第九演奏会」をオーケストラ 72 名、合唱 144 名の舞台に乗り切れないほどの人が出演して本庄市民文化会館で実現することができました。

今は、来年 4 月 28 日の 3 年ぶり第 2 回目の開催に奔走している毎日です。「本庄に第九を根付かせたい!」。私の生涯の目標であり、夢です。

プロフィール

高 25 回卒。本庄市生まれ。日本大学芸術学部音楽科卒。本庄市児玉郡合唱連盟副理事長(事務局)。「本庄第九を歌う会」副実行委員長。本庄高等學校同窓会本部役員(会計)。映画「たった一度の歌」アソシエイトプロデューサー
【所属】
VOCE・SONARE
コーラスさくら



本庄 ♪ 第九演奏会 2016 年 5 月 1 日 於 本庄市民文化会館

創業 55 年 日本そば 寿司 和食
麵海鮮処 **かぶとや**

本庄市千代田 2-6-18 TEL0495-22-4094

同窓会新年懇親会 (1月26日) 出演!!

ビッグバンド September Moon)

代表 木村 喜範 (高 22 回卒)
木村 英子 (高 22 回卒)

犬伏山

清 福 寺

住 職 塩原 宥暁 (高 5 回卒)
同窓会顧問

〒367-0031 本庄市北堀 1527

TEL 0495-22-3761

連峯雲にかやくところ 母校近況

全日制近況
全日制教頭 赤沼 勝美

4月 9日(月)第73回入学式を挙行、本年度は327名の新入生の入学が許可され、全日制は981名の生徒で平成30年度が始まりました。
校長式辞では、本庄高校ではたくさんのことを学んでほしいとあり、新入生代表のことはに続いて同窓会会長狩野輝昭様からご祝辞をいただきました。



第73回 入学式



生徒会が企画、進行、運営を担当「体育祭」

ロック対抗で競い合い、企画から進行・運営全般は、生徒会が担当し、会場準備・用具・決勝・記録などは運動部の生徒が担当しました。

11日(月)国際ロータリークラブ青少年交換プログラムで一年間本校で学んだ留学生二人のお別れの挨拶会が行われ、二人から日本語でこの一年間の思い出などを話していただきました。6月下旬に二人は帰国しました。

7月 17日(火)・18日(水)晴天の中、球技大会が2日間にわたって行われました。ドッジボール、サッカー、バレーボール、バスケットボールに生徒は全力で取り組みました。
20日(金)一学期終業式が行われました。校長講話では「シンギュラリティ(技術的特異点)」の話と夏休みを計画的に過ごし、主体性を身に付けることが大切であると話がありました。終業式後には、生徒指導部

は、団体3位で県代表となり、8月11日～12日に千葉県で開催された関東大会に出場しました。
24日(金)埼玉県高校マナーコンテストが行われ、吹奏楽部が銀賞を獲得し、10月7日に越谷で開催される西関東大会への出場が決まりました。
26日(日)～28日(火)まで、特進クラス一年生・二年生全員と三年生の希望者計96名が参加し特進合宿が国立女性教育会館で行われました。「授業」「ピアサポート実習」など充実した三日間を仲間と共に過ごしました。

9月 3日(月)第二学期始業式が行われました。校長先生から「高大接続改革」は新たな価値を創造できる力を身に付けるための改革であると話がありました。
始業式後には、軽音楽部と吹奏楽部の表彰があり、女子硬式テニス部の壮行会では同窓会から激励費の贈呈がありました。
7日(金)～8日(土)第69回柏樹祭が行われました。今年度のテーマは「永遠」。スローガンは「Rockに弾けろ!ココロに刻め!柏樹祭!」でした。ホームルーム企画では、緑日・お化け屋敷・物品販売など工夫を凝らした内容で盛り上がりしました。また、展示・実験・発表や中庭ダンスなども行われました。「PTAバザー」は、同窓会の協

20日(金)一学期終業式が行われました。校長講話では「シンギュラリティ(技術的特異点)」の話と夏休みを計画的に過ごし、主体性を身に付けることが大切であると話がありました。終業式後には、生徒指導部

進路指導室から 進路指導主事 森 幸夫

一 近況
9月になり、いよいよ本格的に受験シーズンを迎えることとなりました。頑張っていた部活動も引退し、この夏休みは勉強、勉強の毎日。そんな生徒が多かったのではないかと思います。もう少しで本番です。しっかりと計画を立て、努力し、悔いのないようにして欲しいと思います。



特進合宿

先ずは、二学期の進路行事の概要についてお知らせします。三年次ですが、指定校推薦の申込が9月13日に締め切れ、選考会議が9月19日に行われました。二次の選考会議も9月28日に行われる予定で、合計100名程の生徒が指定校推薦で出願することになります。

過去5年間の進路推移

	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
	現役	浪人								
国公立4年制大学	8	5	11	0	16	3	17	1	20	3
私立4年制大学	183	14	198	8	200	15	191	10	210	10
国公立短期大学	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
私立短期大学	25	0	14	1	9	0	22	0	20	0
専修・専門学校	56	1	57	3	54	3	54	0	44	2
公務員・就職	11	0	9	0	8	1	6	1	10	1
卒業者数 (浪人は決定者)	317	20	317	12	322	22	314	11	328	16
4年制大学進学者	191	-	209	-	216	-	208	-	230	-
4年制大学進学率	60.3%	-	65.9%	-	67.1%	-	68.4%	-	70.1%	-
浪人他	32	-	26	-	30	-	24	-	20	-
浪人率	10.1%	-	8.2%	-	9.3%	-	7.6%	-	6.2%	-

定時制近況 定時制教頭 小茂田佳郁

二 共通テスト
今の一年次生の受験からセンター試験に変わり、共通テストが実施されます。国語や数学に記述式が導入され、英語は外部検定が導入されます。将来、英語は外部検定のみ形式になる予定です。表現する力・説明する能力が求められることとなります。しっかりと準備をして欲しいと思います。
本校定時制は、本庄・深谷地域における唯一の夜間定時制高校です。現在は10代から60代まで、73名の生徒が在籍しています。
生徒の約6割が正社員やアルバイトなど何らかの形態で就労しています。昼間働きながら夜勉強する生活



27日(金) 新入生歓迎ハイキングが、「新しいクラスに適應し、親睦を深めること」を目的に大久保山、本庄総合公園を經由して学校に戻る行程で行われました。

5月

10日(木) 柔道部関東大会出場の日が行われました。同窓会長様から激励の言葉と激励金の贈呈がありました。関東大会へは62年ぶりの出場でした。

6月

1日(金) 好天の中、体育祭が開催されました。学年を8つの色に分けてプ

長の話及び表彰式が行われました。

同窓会から

海外研修支援金を贈呈

27日(金) 8月6日(月)まで、15名の生徒が本校の姉妹校であるオーストラリア・メルボルンにあるエッセンドン・キーロー・カレッジで語学・国際交流などの研修を行いました。この研修には、同窓会から各生徒に研修支援金が贈呈されました。

8月

7日(火) 9日(木) 埼玉県公立高校テニス大会が行われました。本庄高校



第69回 柏樹祭

10日(月) 文化祭の片付け・清掃の後、文化祭の各部門の表彰が行われました。表彰式後には、吹奏楽部西関東大会出場の日が行われ、同窓会から激励金の贈呈がありました。

平成の終わりに

校長 森 一夫



日頃より、同窓会の皆様方には、本校教育活動にご理解と協力をいただきまして感謝申し上げます。

今なお爪痕を残す西日本を中心とした豪雨、台風のみならず、想定外の自然の猛威を改めて痛感させられました。さて、1990年代から本格化したIT革命により、誰もが知識や情報にアクセスできるようなになり、いろいろなことがテクノロ

じーに取って代わられる時代になりました。今後はさらにAIが進化し、まだ見たことのない新たな職業も創出される時代が来るといわれています。そのような変化の時代を生き抜いていく今の生徒たちは、もはや「知識偏重型」の教育では対応

できません。これからの激動の時代においては「想定外」は社会のあらゆる場所で見られるでしょう。それを乗り越えるには、何が必要となるのでしょうか。今後、技術がさらに進化すれば、問題の発見や設定を人間が行い、解答はAIに任せる時代がやってくる。

ポスト平成時代の『新しい形の力』

そのとき、「想定外」に踏み込んで自ら問題を発見する力こそがポスト平成時代に求められる『新しい形の力』です。そのカギとなるのが、いわゆるアクティブ・ラー

力を得て、盛況でした。実際の推薦入試の出願は11月以降で現在、生徒は願書や志願理由書作成指導・面接指導等で慌ただしくしています。また、残り2回となったセンター試験の出願指導も始まりまし

三 入試に関わる諸課題

先ずは、定員厳格化の問題です。数年前から、大学入学者数を定員に近づけるため改正がなされています。大学の規模にもよりますが現在、大学の入学者数は定員の1.1倍までに抑えることになっています。来年度はこれを定員の1.0倍とするとこの改正がそれです(先頃、このルールの適用を3年間先送りするとの報道がありました)。結果として、都市部の国公私立の倍率が上がり、地方の大学が、定員割れを起こしているというのが実情です。

ニングと呼ばれる教育です。基礎学力をおろそかにするのはなく、それをいかに活用するか。「知識」を「知恵」にする方法をどのように授業の中に取り込んでいくのか、地味な取り組みですが、これこそしつかりやっていかなければなりません。以上は、今年度、私が第2学期始業式で生徒に話した内容です。

現在、本庄高校では、グローバル人材育成に重点を置いております。今後は、ポスト平成時代を見据えた変化の時代に対応できる教育にも取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



仲間と楽しい時間を過ごした工場見学

12月には、定時制の生徒1名が、同窓会の奨学金をいただきました。ありがとうございました。卒業後の進路は、25名の卒業生のうち進学が1名、浪人が1名、就職が17名、家事が2名、未定が4名です。引き続き定時制へのご支援・ご協力のほどお願い申し上げます。

は、大変ですが、生徒たちは卒業という目標に向かって、お互いに励まし合いながら頑張っています。昨年11月の遠足では、工場見学とバーベキューをしました。普段、忙しく過ごしている生徒達にとって、仲間とゆつくり時間を過ごすことができ、皆楽しそうでした。仲間と過ごす学校生活は楽しみでもあり、アンケートでも7割の生徒が「学校生活は楽しい」と回答しています。

文武の道に 我らは本高健児ぞや

女子硬式テニス部 関東公立高校テニス大会 2年連続出場



8月7日(火)9日(木)の2日間にわたって開催された埼玉県公立高校テニス大会、初日は順調にベスト8に残ることができ、関東大会を賭けた2日目の初戦、南部地区の強豪第5シードの川口北高校と対戦。シングルスはいきなり2本取られ0勝2敗と後がなくなりますが、そこから本庄高校は驚異の粘りで、続くダブルス1、2ともに大逆転、シングルスも接戦を制し、参加57校中埼玉県3位で関東大会の出場を決めました。

8月12日(日)、13日(月)に千葉県白子町で行われた「関東公立高校テニス大会」では、結果16位でしたが順位リーグほどの対戦も拮抗し、本高選手も「自分達でも関東で十分戦える」と自信がついたようです。

日頃よりご支援をいただいている同窓会の皆様、本校職員の方々、生徒諸君に感謝の気持ちを忘れず、秋の大会シーズンも一層精進したいと思います。

本庄高校女子硬式テニス部では、HPの日記もこまめに更新しております。



活動の様子がよくわかると思いますので、そちらも是非ご覧ください。

柔道部 男子団体戦 62年ぶり 4回目の関東大会出場

平成30年5月7日(火)は、本庄高校柔道部にとって特別な日となりました。関東大会埼玉県予選において、1回戦から3回戦と勝ち上がり、準々決勝では東部地区1位の春日部工業高校を破り、埼玉県ベスト4入りを果たしました。選手の気持ちが一つになったチームワークの勝利でした。

準決勝では、優勝した埼玉栄高校には力及びませんでしたが、本庄高校柔道部62年ぶり4回目の関東大会出場権を獲得することができました。



念願の第66回関東高校柔道大会は、東京武道館で行われました。1回戦は佐野日大高校(栃木県)と対戦。自分達が取り組んで来た事を信じ、強い気持ちで戦った結果、全員が勝ち5対0で勝利。続く2回戦は東京都の優勝校で何度も全国優勝を成し遂げている国士館高校と対戦。選手は怯まず向かっていき挑戦しましたが、力及ばず0対4で敗れました。しかし、その戦いぶりは堂々としており、62年ぶりとなる晴れの舞台で本庄高校柔道部の気概を関東に示すことができました。

これまで同窓会並びに同窓生、諸先輩方から多大なご支援をいただいております。この場をお借りして感謝とともにお礼申し上げます。

応援していただいているすべての皆様に感謝し、これからも部員一同、高い目標に向かって挑戦してまいりますので、今後とも本庄高校柔道部へのご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

吹奏楽部 マーチングコンテスト 西関東大会2年連続出場

現在、吹奏楽部では1年生11名、2年生14名、合計25名で「響け本高サウンド 心一つにぬくもりのある演奏を」をモットーに日々活動しております。

吹奏楽の世界では、25名という人数は決して多い人数ではありません。しかも全員が吹奏楽経験者ではなく、中学校時代運動部であった生徒も沢山おります。そのため、楽器の技術は決して高くはありません。しかし、だからこそできることもあると考え方を改め、活動してきました。

8月1日に行われました吹奏楽コンクール地区大会では金賞を受賞し、6年ぶりの県大会出場を果たしました。

8月24日のマーチングコンテスト、対戦相手は吹奏楽界で有名な強豪校でした。私たちは25名で出場し、対する相手校は4倍の110名です。本番ギリギリまで体育館近くの広場で練習をし、自分たちのできる精一杯の演奏演技をしました。その結果、銀賞を獲得。埼玉県吹奏楽連盟の規定により、本庄高校が昨年に引き続き、2年連続で埼玉県の代表に選ばれました。

吹奏楽部は本当に多くの皆様に支えていただいております。とりわけ同窓会の皆様からは、多大なるご支援をいただいております。感謝の思いでいっぱいです。西関東大会という大舞台では本高サウンドを会場中に響かせてまいります。



所得税 法人税 相続税 消費税等 申告代理 相談

小暮隆史税理士事務所

税理士 小暮 隆史(高17回卒)

〒366-0001 深谷市中瀬112
TEL 048-587-2416 FAX 048-587-2254

内科・小児科・消化器科

富 沢 医 院

同窓会顧問 富沢 峰雄(高18回卒)

〒367-0053 本庄市中央1-1-3
TEL 0495-22-2270

広がる本高同窓会の輪

高39回卒 第3回学年同窓会

『50歳の集い』

代表幹事 高橋 大介



8月11日(土)の15時から埼玉グランドホテル本庄にて、高39回卒(昭和62年3月卒業)の第3回学年同窓会『50歳の集い』を開催いたしました。10年振りの開催でしたが、75名の参加があり、本高での思い出を語り合うとても素晴らしい同窓会となりました。

出欠返信ハガキに記載された近況コメントを転記した記念冊子を発行し、同窓会に欠席された仲間の情報共有も出来、皆さんに大好評でした!

そして、2022年の本高創立百周年事業にお役に立てればと、同窓生で募金をし、本庄高校同窓会へ寄付(写真=2ページ)させていただきました。

次回は2023年に『55歳の集い』を計画しておりますので、お楽しみに!

連絡先/高橋 大介 080-3690-8440

第2回同窓会ゴルフコンペを開催

参加者(10組40人)募集

日時 11月12日(月) 集合 午前8時30分
スタート 午前9時06分

会場 玉村ゴルフ場 TEL 0270-65-5580
(群馬県佐波郡玉村町角淵 5006-1)

参加費 2,000 円

プレー費 6,950 円(昼食代、カート代含む)

競技方法 新ペリア方式

使用ティー

- 1 レギュラーティー 70歳までの男性および希望者
- 2 シニアティー 71歳~80歳までの男性
- 3 レディースティー 女性および81歳以上の男性

表彰式 プレー終了後 2階レストランにて

表彰方法 賞金方式

優勝・2・3・4・5・7・10・12・15・20・
35・BB・BM・NP・DC・会長賞

申込み(以下、役員にお申込みください)

- 茂木秀夫 TEL0495-21-6577 FAX 同左
- 斉藤勝次 TEL0495-33-0173 FAX 同左
- 柿木左近 TEL048-587-4114 FAX048-587-4113
- 長沼章 TEL080-2201-8884 FAX0495-21-5157

【第1回同窓会ゴルフコンペ成績】

開催日 平成 29 年 11 月 17 日(金)

会場 藤岡ゴルフクラブ

- 〈成績〉 優勝 関根 道篤(高19回卒)
- 準優勝 飯塚 弘志(高43回卒)
- 3位 飯田 健次(高19回卒)

給排水衛生空調換気設備工事

長沼設備工業株式会社

長沼 章(高25回卒) 長沼 豊(高31回卒)
中嶋祥光(高41回卒) 長沼 克(高56回卒)

〒367-0047 本庄市前原2-3-18
TEL 0495-24-2434

埼玉グランドホテル本庄

同窓会プラン

- 特典 ①会場使用3時間まで無料延長
- ②全コース3時間フリードリンク
- ③即日渡しの集合写真が1枚1,000円(税別)

本高卒業生限定プラン 6,000円(税込)~

(ビュッフェ又はコース料理8品+基本フリードリンク+ワイン)※10名様以上

ご予約・お問い合わせ ☎0495-21-2111

埼玉グランドホテル本庄

高39回卒 高橋大介(埼玉グランドホテル本庄 総支配人)

四神思想の墓、耐震施工
仏石、墓地工事、石塚、建築石張、石材販売



四代目 柿木 左近(高16回卒)

〒366-0001 深谷市中瀬 682-1
TEL 048-587-4114
FAX 048-587-4113

笠原伸雄税理士事務所

税理士 笠原 伸雄(高17回卒)

〒370-0862 群馬県高崎市片岡町1-8-17
TEL 027-325-1447
FAX 027-322-3102

会費納入のお願い

同窓会の運営にご協力ください

同窓会の基礎財源は終身会費（1万円）です。この会費は、同窓会の運営のほか現役生徒のクラブ活動や学業支援に活用されています。終身会費がまだ未納の方は同封の振込用紙でゆうちょ銀行窓口でのお振り込みをお願いします。

加入者名 埼玉縣立本庄高等学校同窓会
口座番号 00140-6-694351
(ゆうちょ銀行)

●同窓会ホームページ

●メールアドレス

●Facebook

終身会費納入者ご芳名

- 〔高10〕久保 力夫
- 〔高11〕清水八重子
- 〔女23〕須藤 静江
- 〔女23〕真下 佳子
- 〔高3〕松野 公
- 〔高4〕丸山 中子
- 〔高5〕飯塚 隆
- 〔高6〕田所 妙子
- 〔高7〕山下 良雄
- 〔高8〕末柄 久子
- 〔高8〕鳥羽 清彦
- 〔高9〕黒澤 俊彦
- 〔高9〕小林 茂
- 〔高9〕星月百合子
- 〔高10〕小坂橋信子
- 〔高12〕今井 均
- 〔高13〕大塚美代子
- 〔高14〕新井 正子
- 〔高15〕中石カズ子
- 〔高16〕桜井よし子
- 〔高17〕長嶋美智子
- 〔高18〕真杉美紀子
- 〔高18〕小高 隆雄
- 〔高19〕前原 茂
- 〔高20〕鳥羽 秀行
- 〔高21〕塚田 清子
- 〔高21〕野沢 つや子
- 〔高22〕逸見富美子
- 〔高23〕原 晃美
- 〔高24〕細野 辰夫
- 〔高25〕谷 徹
- 〔高26〕須藤 信子
- 〔高26〕神田 裕
- 〔高28〕相見 和弘
- 〔高30〕小林 哲也
- 〔高31〕坂本 久
- 〔高31〕齊藤 文彦
- 〔高33〕岡田 高明
- 〔高34〕丸山 英子
- 〔高35〕澤田ひろみ
- 〔高36〕清水 正樹
- 〔高37〕高柳 秀一
- 〔高40〕飯岡 貴雄
- 〔高45〕森上 亮
- 〔高47〕飯田 啓一
- 〔高48〕飯岡 貴雄
- 〔高49〕杉井伊豆美
- 〔高49〕竹村 佳恵
- 〔高49〕田中 知子
- 〔高49〕森 智一
- 〔高49〕田島 正志
- 〔高39〕吉澤 昌
- 〔高39〕永井 治寿
- 〔高39〕松本 和昭
- 〔高39〕野口 凌平
- 〔高39〕金子 紘斗
- 〔高39〕齊藤 百音
- 〔高39〕杉井 美月
- 〔高39〕加藤 直子
- 〔高40〕砂田 悠太
- 〔高40〕中倉 悠太
- 〔高40〕坂本 悠太
- 〔高40〕前園 悠太
- 〔高40〕前園 道江
- 〔高40〕竹田 朱里
- 〔高40〕前田邦偉斗
- 〔高40〕高橋 優吾
- 〔高40〕荒木 優吾
- 〔高40〕飯島 大樹
- 〔高40〕荒川 真一
- 〔高40〕未公表
- 〔高40〕森田 昌宏
- 〔高40〕森田 寿江
- 〔高40〕小松 節子
- 〔高40〕松本 博
- 〔高40〕野口 堀島
- 〔高40〕林 綾香
- 〔高40〕松井 岳
- 〔高40〕飯嶋 南
- 〔高40〕松嶋 優哉
- 〔高40〕山崎 涼花
- 〔高40〕藤野 涼花
- 〔高40〕海老原大輝
- 〔高40〕大畑 尚輝
- 〔高40〕西妻 尚輝
- 〔高40〕岡田 裕暉
- 〔高40〕奈良原大暉
- 〔高40〕木村 一郎

平成 29 年度収支決算書

自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日

収入の部 (単位: 円)

科目	予算額	決算額	比較増減額
入会金	710,000	706,000	△ 4,000
終身会費	1,400,000	1,470,000	70,000
寄付金	100,000	7,000	△ 93,000
広告掲載料	250,000	100,000	△ 150,000
繰入金	1,259,779	1,409,621	149,842
雑収入	19,803	16,017	△ 3,786
繰越金	981,418	981,418	0
合計	4,721,000	4,690,056	△ 30,944

支出の部 (単位: 円)

科目	予算額	決算額	残額
總會費	100,000	34,807	65,193
組織編成費	150,000	223,503	△ 73,503
会報発行費	3,000,000	2,963,942	36,058
記念品費	355,000	324,760	30,240
母校助成金	100,000	0	100,000
会議費	50,000	17,414	32,586
後援費	700,000	250,000	450,000
事務雑費	100,000	82,763	17,237
予備費	166,000	0	166,000
合計	4,721,000	3,897,189	823,811

I 収入の部合計(4,690,056円)－支出の部合計(3,897,189円)＝792,867円(翌年度へ繰越し)

II 定期預金 10,000,000円

III 平成30年3月31日現在 終身会費納入者 6,437名

同窓会 新年懇親会

日時 2019年1月26日(土) 午後5時

会場 五洲園 本庄駅北口徒歩15分

会費 6千円

(ビッグバンド September Moon) 出演)

※お申込みは同封はがき、TEL070-1370-2257
またはHP <http://www.honko-dosokai.jp/> で
12月26日(水)までに

終身会費納入ありがとうございました。

同窓会は 伝統ある五洲園の おいしいお料理で!!

総合宴会場



常務取締役 赤岩迪子 (高14回卒)
支配人 志塚照義 (高42回卒)

五洲園グループ 相談役 萩原達夫 (高22回卒)

ご宴会ご予約専用ダイヤル TEL.0495-22-5225

受付時間 AM10:00～PM6:00

〒367-0021 埼玉縣本庄市東台4-2-5

GOSHUEN グループ/アメイジンググレイス本庄、アメイジンググレイス前橋 五洲園、五洲園ケータリング事業部

忘・新年会
ご予約受付中

